

10月28日(木) 植物科学科3年生 「生物活用」

「フラワーアレンジメント」を作成しました。

「アレンジメント」とは、花を造形することを意味します。吸水性フォームに季節の植物を使って、ハロウィーンの季節を飾る「アレンジメント」に挑戦しました。

併せて、環境問題も意識して廃棄されたプラスチックの再利用をした鉢利用するなどした室内園芸装飾に取り組みました。



- ・ハロウィンをイメージした色合いで、とても可愛くできました。フラワーデザインの授業で学んだことも活かした気がします。器はリサイクル原料で作っており、環境にもいいなと思いました。
- ・久しぶりにアレンジメントを作りました。初めて使う花材もあり、楽しかったです。自宅の玄関に飾ります。家族が喜んでくれると思います。
- ・上の方を高く、下の方が低く、また、上の方に小輪、下の方に大輪を意識しました。そして、広がりを感じられるようにしました。家で飾ります。今日の器は、リサイクルしたもの。SDGsについて考える機会にもなりました。
- ・ハロウィーン風の、かわいいアレンジメントに作れました。今日使った器は、土に埋めたら土にかえるエコな器だと学びました。見た目、触った感じ、普段のものと変わりなくすごいです。作ったアレンジメントは、自宅の玄関に飾ってたくさんの人に見てもらいたいと思います。そして、これからはエコな器にも注目し、使っていきたいと思います。
- ・今日は秋のアレンジメントでした。紫色のトルコギキョウとオレンジ色のカーネーション。ハロウィーンの秋を感じる作品になったと思います。また、花器はリサイクル、環境にやさしい素材でとても良い器だと思いました。



- 1時間の授業では、作るのが大変でした。初めて使う花材が多く、どこに使うべきか迷いました。何とか時間内に完成できましたが、吸水性フォームが見える部分もありました。次回は、見通しをもって作りたいと思います。
- 初めてフラワーアレンジメントをしました。配置と挿し方が、結構難しかったです。器は、リサイクルしたものを使い、環境にやさしくとても良いと思いました。色々な花でとてもきれいにつくることができました。
- 今日の実習は、1学期に行う予定でした。ハロウィーン風のアレンジメント、1時間という時間でしたが、テキパキと進めることができました。今日の器は、土に埋めるとそのまま土にかえるので、使い道がなくなった時にゴミにはなりません。とても環境によく観賞が終わった時も、心や気持ちがよくなるなと思いました。



- ハロウィーンにピッタリなアレンジメントが出来たと思います。悩む時間がかかり、時間ギリギリになってしまいました。初めて使う花材の使い方、「どうやったら、上手く利用できるか。」とても楽しくアレンジメントができたので良かったです。
- フラワーアレンジメント作成のポイントがよくわかりました。形をきれいにするやり方、どこに花材を挿したらいいのか、教えていただきました。難しい部分もありますが、楽しくきれいに作ることができ良かったです。いろいろな種類の花材を知ることもでき良かったです。
- 前は低く、後ろは高くなるように、茎の切る位置を注意しました。空間がないように全体のバランスを意識しました。器は、資源再利用できるので環境にいいなと思いました。
- 今日は久しぶりのアレンジメントでした。フラワーデザインの授業を思い出して、スムーズに作製できました。花の色合いがハロウィーン仕様になっているので、色の使い方を学びました。花材を挿す間隔が、ギュウギュウ気味になりました。もう少し考えて作りたいと思いました。
- 色々な花を使ってアレンジメントできるのが楽しかったです。花材の切る位置を先生に教えて戴きながらしっかりと挿すことができました。カラフルな色使いで、ハロウィーン仕様になりました。
- フラワーアレンジメントの作製は、初めてでした。難しく苦戦しましたが、周りの人たちの作業を見ながら何とか時間内にできました。草花専攻の人たちは手際よく、すごかったです。
- 今日は、環境にやさしい器を使ってのアレンジメントをしました。季節の花材と土に埋めると土に帰る環境にも良い器。花と土も自然で、素晴らしいと思いました。
- 今日は、ハロウィーン風にかわいくできました。楽しかったです。コショウみたいな実をどこに配置するのか悩みました。今日の器は、再生利用したものでとてもエコだと思います。地球温暖化問題を考える機会になりました。
- 今回のハロウィーン風アレンジメントは、色合いが大変きれいです。初めてワレモコウを使いました。季節に合わせた植物で、より季節を感じることができるのがフラワーアレンジメントの良い所です。